

科 目 名	ゼミナールⅠ・Ⅱ	備 考
単 位 数	2 + 2 単位	

井 上 智 史

グラフィックデザイン研究：ヴィジュアルを編集すること

1. 講義内容

グラフィックデザインを学ぶ本ゼミナールでは、2年間をかけて「魅力的に表現・伝達するデザイン」について考える。本ゼミナールで学び、4年生を終えた時には、後々、「自分は大学生の時にこれを作った」と胸をはれるような作品を制作して、卒業してほしいと願っている。そのための準備として、3年次のゼミでは、作品を作るとはどのようなことなのか？を考えるとともに、伝達・編集をキーワードにグラフィックデザインの考え方・手法を学ぶ。

3年次の制作物としては、紙媒体をとりあえずの想定として下記の授業計画を予定している。しかし、(特に)4年次の制作物は、各自の希望によっては、紙媒体に限らずとも良い。つまり、グラフィックデザインを、狭く「印刷物のデザイン」と捉える必要はない。イラストレーション、パッケージデザイン、WebやSNS上のグラフィック表現、写真を用いたデザイン、インタラクティブなデザインなど、広くヴィジュアルを効果的に利用するデザインと捉えてほしい。何をやるのか？、ではなく、どう作るのか？、どう伝えるのか？を考えるゼミである。

2. 到達目標

グラフィックデザインの諸要素である文字・写真などを主体的に活用でき、各自の目的に沿ったビジュアルを制作できるようになるための知識・技術・考え方を身につける。

3. 関連科目

グラフィックデザイン実習、グラフィックデザイン演習、グラフィックデザイン論、ウェブデザイン実習、ウェブ制作実習、デザイン基礎

4. テキスト・参考書等

授業内で、適宜、参考書籍を紹介する。

5. 授業外における学習方法

作品制作や各自の考え方、物の見方の栄養となるように、世の中の作品を制作者という観点から多くみる。アプリケーションの使い方や制作技術に関しては、授業外でも必要に応じてレクチャーを行っても良い。

6. 成績評価方法

課題制作物および発表内容(70%)。課題への意欲・取り組み姿勢・創意工夫(30%)で評価する。

春 学 期 授 業 計 画		秋 学 期 授 業 計 画	
第1回	ガイダンス	第1回	ブックレット(小冊子)のデザイン
第2回	制作スケジュールの立案	第2回	編集という概念
第3回	アイデアとはなにか？	第3回	ヴィジュアルを編集するという考え方
第4回	コンセプトとは何か？	第4回	各自の制作テーマの決定
第5回	卒業制作案、ゼミ論文案の検討	第5回	構成の検討
第6回	基礎実習：文字 和文	第6回	テキスト要素の検討
第7回	基礎実習：文字 欧文	第7回	ヴィジュアル要素の検討
第8回	基礎実習：タイポグラフィ	第8回	デザイン案の作成
第9回	基礎実習：タイポグラフィ	第9回	中間発表
第10回	基礎実習：写真 レイアウトを前提とした撮影	第10回	制作1 テキストのレイアウト
第11回	基礎実習：写真のレイアウト	第11回	制作2 ヴィジュアルのレイアウト
第12回	ヴィジュアル表現：構成	第12回	制作3 レイアウトの確認
第13回	ヴィジュアル表現：文字と写真	第13回	制作4 校正、最終確認
第14回	発表	第14回	印刷用データの作成
第15回	各自の制作テーマの検討	第15回	最終発表・講評